

クラウド・エヌ（以下、本サービス）のご利用にあたっては、電気通信事業法第26条（提供条件の説明）を鑑みた、この「重要事項に関する説明について」の内容を十分にご理解の上、お申し込み下さい。

■事業者の概要

事業者の名称	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
代表者の氏名	代表取締役社長 有馬 彰

■事業者の問合せ連絡先、その受付時間帯

サービスに関するお問合せ（ご契約前）	<p>以下お問い合わせフォームをご利用ください。 https://www.ntt.com/ask/pub/inq/jp0997 お問い合わせの受付は、24時間365日行っておりますが、当社からの回答は、10:00～17:00（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く。）となります。</p>
サービスの設定方法／故障／料金等に関するお問合せ（ご契約後）	<p>開通時にお客さまに送付させていただきます「クラウド・エヌ ご利用内容のご案内」に掲載された【お問い合わせ】をご確認ください。 お問い合わせの受付は、24時間365日行っておりますが、当社からの回答は、10:00～17:00（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く。）となります。</p>

●契約者申し出による契約の変更・解除について

- 契約者が当社へ契約変更、及び契約解除の申込を実施する場合、契約変更の場合は各サービスコンソールより、契約解約の場合は契約管理・料金確認画面※1）より申請ください。その際以下の情報が必要となりますので予めご用意ください。
 契約変更の場合：契約者情報（ログインID、パスワード）、変更内容に関する情報等
 契約解除の場合：契約者情報（ログインID、パスワード）
 ※1）契約管理・料金確認画面 URL：<https://myportal.cloud-n.jp/mp>

■電気通信サービスの内容

契約者の情報の蓄積又は転送等を行うことができる機能を提供するクラウドサービス

■品質

- 本サービスは、当社で提供するネットワーク・サーバーを複数のお客さまで共有するサービスです。そのため品質についてはネットワーク・サーバーの混雑状況により低下する場合があります。
- ネットワーク・サーバー工事等により通信が切断されることがあり、接続を常時保証・確保するサービスではありません。
- 本サービスを提供する設備は、堅牢な当社データセンターにてお預かりしております。
- ネットワーク・サーバーについて常に最新の情報を収集して、セキュリティ対策を検討しており、不正なアクセスについては常時厳重に監視しております。但し、これらの詳細につきましては、情報を開示しないことをセキュリティポリシーとしておりますのでその旨ご了承ください。
- お客さまへのご利用記録・システムの動作ログ等の情報は当社からは提供いたしません。
- 本サービスは、以下の時間帯にメンテナンス作業を実施する場合があります。メンテナンス作業を実施する場合は、サポートポータル※2）へ工事情報を掲載します。掲載の時期は、サービス停止があるような場合は原則として5営業日前までに掲載します。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。
 - 東日本リージョン：毎週水曜日の 23:00 - 翌 08:00
 - 西日本リージョン：毎週水曜日の 23:00 - 翌 08:00
 - 米国リージョン：毎週火曜日の 13:00 - 22:00
- ※2）サポートポータル URL：<https://support.cloud-n.jp/support/customer.html>
- なお、メンテナンス作業時間帯の例外として、本サービスの料金メニュー（C-5）Relational Database（RDB）については、メンテナンス作業時間帯を毎週木曜日 15:00-20:00 に設定しております。

東日本リージョンの仮想サーバーは、仮想サーバーのホスト名をIPアドレスに変換する名前解決機能の利用が可能ですが、この機能の信頼性は保障されていません。仮想サーバーの名前解決機能に信頼性が必要な場合は、別途、Cloud[®] DNS サービス等のDNSサービスをご契約の上、ご利用ください。

■サービスの料金

- 当社は、本サービスに係る契約に基づき支払う料金を料金月に従って計算します。この場合、当社は協定世界時（UTC）を用いて計算します。
- 本サービスの料金メニューは（A-1）仮想サーバー（A-2）オフィシャルテンプレート（A-3）データディスク（A-4）スナップショット（A-5）マイテンプレート（A-6）ISO イメージ（A-7）グローバルIPアドレス（A-8）VPC（A-9）ファイルストレージ（NFS）（A-10）Load Balancing Advanced（LBA）（A-11）アドバンスド・サポート（A-12）Monitoring（B-1）仮想サーバー（B-2）オフィシャルテンプレート（B-3）ディスク（B-4）マイテンプレート（B-5）ISO イメージ（B-6）グローバルIPアドレス（B-7）外部接続ルーター（B-8）内部接続ルーター（C-1）CDN（C-2）Object Storage（C-3）DNS（C-4）PaaS（C-5）Relational Database（RDB）があります。
- 本サービスの料金は1の契約ごとに、上記の料金を合算して適用します。
- （A-1）仮想サーバー（A-2）オフィシャルテンプレート（A-3）データディスク（A-4）スナップショット（A-5）マイテンプレート（A-6）ISO イメージ（A-9）ファイルストレージ（NFS）（B-1）仮想サーバー（B-2）オフィシャルテンプレート（B-3）ディスク（B-4）マイテンプレート（B-5）ISO イメージ（C-4）PaaS（C-5）Relational Database（RDB）について、1時間に満たない端数時間が生じた場合は、その端数時間（小数点第5位を四捨五入した時間とします。）に対応する従量料金を適用します。1の料金

月における総利用時間が1時間未満の場合、1時間分の従量料金を適用します。

- (A-1) 仮想サーバー (A-2) オフィシャルテンプレート (A-3) データディスク (A-9) ファイルストレージ (NFS) (B-1) 仮想サーバー (Compute (VPC タイプ ClosedNW)) (B-2) オフィシャルテンプレート (B-3) ディスク (C-4) PaaS (C-5) Relational Database (RDB) について、1の料金月における従量料金の合計額が月額上限料金を上回る場合は、月額上限料金を適用します。ただし、各メニューを複数契約ご利用いただいた場合は、月額上限料金は契約毎の適用となります。
- 東日本リージョン利用の場合、(A-4) スナップショット (A-5) マイテンプレート (A-6) ISO イメージ (B-4) マイテンプレート (B-5) ISO イメージについて、1GBに満たない端数データ量が生じた場合は、その端数データ量(小数点第5位を四捨五入したデータ量とします。)に対応する従量料金を適用します。なお、1の料金月におけるデータ量が1GB未満の場合、1GB分の料金を適用します。
- (A-2) オフィシャルテンプレートの中で、Windows Server 2012 R2 64-bit (80GB タイプ) (以下、Windows 2012) について、1の料金月における料金には、Windows Server 2012 R2 64-bit のオフィシャルテンプレート料金および40GBの追加ルートディスク料金が含まれています。
- (A-2) オフィシャルテンプレートの中で、Microsoft SQL Server 2008 R2 Standard Edition (100GB タイプ) (以下、MS SQL) について、1の料金月における料金には、Windows Server 2008 R2 64-bit のオフィシャルテンプレート料金および60GBの追加ルートディスク料金が含まれています。
- (A-2) オフィシャルテンプレートの中で、Windows Server 2008 R2 64-bit with Office 2013 (100GB タイプ) (以下、MS Office) について、1の料金月における料金には、Windows Server 2008 R2 64-bit のオフィシャルテンプレート料金および60GBの追加ルートディスク料金が含まれています。
- (A-4) スナップショット (A-5) マイテンプレート (A-6) ISO イメージ (B-4) マイテンプレート (B-5) ISO イメージについては、お客さまがご利用中のデータ容量分によらず、スナップショット機能を利用する対象データディスクの容量に対し課金が発生します。また、1の料金月において、料金項目ごとにデータ量を測定して従量料金を算出します。なお、1GB (ギガバイト) = 1024³ B (バイト) とします。
- (A-7) グローバル IP アドレスについて、料金月の途中で契約または解約した場合であっても、当社は月額料金を日割りしません。また、1の料金月において、申し込んだ後に解除した場合、申込み回数に月額料金を乗じた料金の支払いを要します。
- (A-8) VPC について、料金月の途中で契約または解約した場合であっても、当社は月額料金を日割りしません。また、1の料金月において、申し込んだ後に解除した場合、申込み回数に月額料金を乗じた料金の支払いを要します。
- (A-10) Load Balancing Advanced (LBA) について、ロードバランサーの利用時間が、月72時間以内の場合、当該ロードバランサーは、課金の対象外となります。
- (A-10) Load Balancing Advanced (LBA) について、振り分けサーバー数とは、その月において該当ロードバランサーに登録された仮想サーバー数の最大値とします。
- (A-10) Load Balancing Advanced (LBA) について、LBA複製により複製されたLBAはSorryページの課金対象外となります。
- (A-11) アドバンスド・サポートについて、月の途中には申込み・解約した場合であっても、月額料金を日割りしません。
- 対象サービスの利用料金とは、アドバンスド・サービスの申込み日に関わらず、対象サービス自体の当月分の利用料金を指します。
- (A-11) アドバンスド・サポートについて、(A-1) 仮想サーバー、(C-1) CDN、(C-2) Object Storage に係るSLAが適用された場合、当該SLA適用後の料金を利用料金とします。
- (A-11) アドバンスド・サポートについて、アドバンスド・サポート対象サービスとは、(A-1) から (A-10) のうち東日本リージョンのCompute (FALTY タイプ) で利用したもの、(C-2) から (C-5) に係る利用料金のうち東日本リージョンで利用したもの、および、(C-1) に係る利用料金を指します。
- (A-11) アドバンスド・サポートについて、キャンペーン等により対象サービスの利用料金の割引が適用された場合、適用後の料金を対象とします。
- (A-12) Monitoring について、契約者の操作により設定した項目について、カスタムメトリックスは2個目まで、アラームは5個目まで無料となります。
- (A-12) Monitoring について、有償メニューの課金については、その料金月の最大登録数から前項に規定する無料分を差し引いた値となります。
- (A-12) Monitoring について、料金月の途中で有償部分のカスタムメトリックスやアラームを追加または削除した場合であっても、当社は日割りしません。
- (B-7) 外部接続ルーターについて、料金月の途中で外部接続の各サービス(インターネット接続ルーター、VPN 接続ルーター)を契約または解約した場合であっても、当社は月額料金を日割りしません。
- (B-1) 仮想サーバーを利用する場合、VPN 接続ルーターの契約が必須となります。
- (B-7) 外部接続ルーターについて、契約者は、1の料金月において、外部接続ルーターの各サービスを申し込んだ後に解除した場合、申込み回数に各サービスの月額料金を乗じた料金の支払いを要します。
- (B-8) 内部接続ルーターについて、料金月の途中でインターネット接続を契約または解約した場合であっても、当社は月額料金を日割りしません。
- (B-8) 内部接続ルーターについて、契約者は、1の料金月において、内部接続ルーターを申し込んだ後に解除した場合、申込み回数に内部接続ルーターの月額料金を乗じた料金の支払いを要します。
- (C-1) CDN について、1の料金月において、料金項目ごとにデータ転送量を測定して料金を算出します。なお、1GB (ギガバイト) = 1000³ B (バイト) とします。
- (C-1) CDN について、データ転送量は、キャッシュサーバーから配送されるデータ量を当社の機器により測定し合算した値に基づき算定します。
- (C-1) CDN について、契約者は、月額の利用料金としてCDN基本額とCDN加算額を合算した額の支払いを要します。
- (C-1) CDN について、料金月の途中でCDNを追加または削除した場合であっても、当社はCDN基本額を日割りしません。
- (C-1) CDN について、契約者は、1の料金月において、CDN契約を申し込んだ後に解除した場合、申込み回数にCDN基本額を乗じた料金の支払いを要します。
- (C-2) Object Storage サービスについて、1の料金月における利用量は、1時間ごとの利用量(一定の時間間隔ごとに測定した値の

平均値とします。)の合計をその料金月の総時間数で除して得た値とし、当社の機器により測定します。なお、1TB(テラバイト)=1,024GB(ギガバイト)、1GB=1,024MB(メガバイト)、1MB=1,024KB(バイト)、1KB=1,024B(バイト)とします。

- (C-3) DNS について、ホストゾーンは、その月に一度でも利用されたことのあるゾーンを指します。よって、同じゾーンを同じ月に2回設定した場合でも同じゾーンであれば1ホストゾーンと数えます。
- (C-3) DNS について、料金月の途中でホストゾーン数を追加または削除した場合であっても、当社は月額料金を日割りしません。
- (C-4) PaaS について、月額上限は契約者のアカウント毎に適用されます。複数のアプリケーションが当社機器上で配置された場合、またあるアプリケーションに対して複数インスタンスが配置された場合、すべてのアプリケーション(インスタンスを含みます)の経過時間の合計で上限金額が適用されます。
- (C-4) PaaS について、経過時間内において、異なるメモリ容量および異なるインスタンス数でアプリケーションが配置された時間が存在する場合、契約者のアカウント毎に配置されたアプリケーション(インスタンスを含みます)全体で時間単金が最も高い500時間分が上限金額となります。
- (C-5) Relational Database (RDB) について、バックアップディスクの利用量は一定時間間隔で算出し、1時間の内の平均値とします。
- (C-5) Relational Database (RDB) について、Multi-Zone 構成で配備した場合、基本額とDBデータディスクの料金が2倍となります。
- (C-5) Relational Database (RDB) について、月額の利用料金として基本額(プランvDB1~vDB8のいずれか)とDBデータディスクの料金(30GB、100GBのいずれか)及びバックアップディスクの料金を合算した額の支払いを要します。
- 本サービス利用時に発生する通信費については、お客さまのご負担となります。
- コントロールパネル上でご覧いただけるご請求予定額と実際の請求額は異なる場合がございます。
- 本サービスの料金メニューに記載された料金はすべて「税抜価格(税込価格)」となります。
- 月額料金は「クレジットカード」でお支払いいただきます。

A. Compute (FLAT タイプ) または Compute (VLAN タイプ) または Compute (VPC タイプ OpenNW) に係るもの

(A-1) 仮想サーバーに係るもの

①東日本リージョンにおいて、Compute (FLAT タイプ) または Compute (VPC タイプ OpenNW) を選択した場合

プラン名	CPU	メモリ		料金	月額上限料金
プランvQ	0.25 CPU	0.5GB	起動時	1.9円 (2,052円)/時	900円 (972円)/月
			停止時	1円 (1,08円)/時	
プランv1	1 CPU	2GB	起動時	7.6円 (8,208円)/時	3,600円 (3,888円)/月
			停止時	4円 (4,32円)/時	
プランv2	2 CPU	4GB	起動時	13.09円 (14,137円)/時	6,200円 (6,696円)/月
			停止時	6.89円 (7,441円)/時	
プランv4	4 CPU	8GB	起動時	26.18円 (28,274円)/時	12,400円 (13,392円)/月
			停止時	13.78円 (14,882円)/時	
プランv8	8 CPU	16GB	起動時	52.36円 (56,548円)/時	24,800円 (26,784円)/月
			停止時	27.56円 (29,764円)/時	
プランv8 HiM (ハイ・メモリオプション)	8 CPU	32GB	起動時	76円 (82,08円)/時	36,000円 (38,880円)/月
			停止時	40円 (43,2円)/時	
プランv16 HiM (ハイ・メモリオプション)	16 CPU	64GB	起動時	152円 (164,16円)/時	72,000円 (77,760円)/月
			停止時	80円 (86,4円)/時	

②西日本リージョンまたは米国リージョンにおいて、Compute (VLAN タイプ) を選択した場合

プラン名	CPU	メモリ		料金	月額上限料金
プランvQ	0.25 CPU	0.5GB	起動時	1.9円 (2,052円)/時	900円 (972円)/月

			停止時	1円 (1.08円)/時	
プランv1	1 CPU	2GB	起動時	7.6円 (8,208円)/時	3,600円 (3,888円)/月
			停止時	4円 (4.32円)/時	
プランv2	2 CPU	4GB	起動時	15.2円 (16,416円)/時	7,200円 (7,776円)/月
			停止時	8円 (8.64円)/時	
プランv4	4 CPU	8 GB	起動時	30.4円 (32,832円)/時	14,400円 (15,552円)/月
			停止時	16円 (17,28円)/時	
プランv8	8 CPU	16 GB	起動時	60.8円 (65,664円)/時	28,800円 (31,104円)/月
			停止時	32円 (34.56円)/時	
プランv8 HiM (ハイ・メモリオプション)	8 CPU	32 GB	起動時	1.9円 (2,052円)/時	900円(972円)/月
			停止時	1円 (1.08円)/時	
プランv16 HiM (ハイ・メモリオプション)	16 CPU	64 GB	起動時	7.6円 (8,208円)/時	3,600円 (3,888円)/月
			停止時	4円 (4.32円)/時	

③米国リージョンにて Compute (FLAT タイプ) を選択した場合

プラン名	CPU	メモリ		料金	月額上限料金
プランvQ	0.25 CPU	0.5GB	起動時	2.22円 (2,397円)/時	1,050円 (1,134円)/月
			停止時	1.17円 (1,263円)/時	
プランv1	1 CPU	2GB	起動時	6.65円 (7,182円)/時	3,150円 (3,402円)/月
			停止時	3.5円 (3.78円)/時	
プランv2	2 CPU	4GB	起動時	11.09円 (11,977円)/時	5,250円 (5,670円)/月
			停止時	5.84円 (6,307円)/時	
プランv4	4 CPU	8 GB	起動時	22.17円 (23,943円)/時	10,500円 (11,340円)/月
			停止時	11.67円 (12,603円)/時	
プランv8	8 CPU	16 GB	起動時	44.34円 (47,887円)/時	21,000円 (22,680円)/月
			停止時	23.34円 (25,207円)/時	

(A-2) オフィシャルテンプレートに係るもの

①東日本リージョンにおいて、Compute (FLAT タイプ) または Compute (VPC タイプ OpenNW) を選択した場合

区分	料金	月額上限料金
Cent OS 5.9 64-bit	無料	無料
Cent OS 6.3 64-bit	無料	無料
Ubuntu v12.10 64-bit	無料	無料
Windows Server 2008 R2 64-bit	6円(6.48円)/時	3,000円(3,240円)/月
Windows Server 2012 R2 64-bit(80GBタイプ)	6.8円(7,344円)/時	3,400円(3,672円)/月
Microsoft SQL Server 2008 R2 Standard Edition (100GBタイプ)	67,804円 (73,228円)/時	32,500円 (35,100円)/月

Windows Server 2008 R2 64-bit with Office 2013 (100GB タイプ)	28 円 (30,24 円)/時	13,500 円 (14,580 円) /月
Windows Server 2008 R2 64-bit RDS SAL	5,000 円(5,400 円)/月+6 円(6,48 円)/時	8,000 円(8,640 円)/月
Cent OS 6.3 64-bit with Plesk (無制限ドメイン/パワーバック/3言語対応)	6.25 円(6.75 円) /時	3,000 円 (3,240 円) /月

②西日本リージョンまたは米国リージョンにおいて、Compute (VLAN タイプ)を選択した場合

区 分	料金	月額上限料金
Cent OS 5.9 64-bit	無料	無料
Cent OS 6.3 64-bit	無料	無料
Ubuntu v12.10 64-bit	無料	無料
Windows Server 2003 R2 32-bit	6 円(6,48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
Windows Server 2003 R2 64-bit	6 円(6,48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
Windows Server 2008 R2 64-bit	6 円(6,48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月
Red Hat Enterprise Linux 5.8 64-bit	15 円(16,2 円)/時	7,000 円(7,560 円)/月
Red Hat Enterprise Linux 6.2 64-bit	15 円(16,2 円)/時	7,000 円(7,560 円)/月
Windows Server 2008 R2 64-bit RDS SAL	5,000 円(5,400 円)/月+6 円(6,48 円)/時	8,000 円(8,640 円)/月
Cent OS 6.3 64-bit with Plesk (無制限ドメイン/パワーバック/3言語対応)	6.25 円(6.75 円) /時	3,000 円 (3,240 円) /月

③米国リージョンにて Compute (FLAT タイプ)を選択した場合

区 分	料金	月額上限料金
Cent OS 6.5 64-bit	無料	無料
Ubuntu v13.10 64-bit	無料	無料
Windows Server 2008 R2 64-bit	6,57 円(7,095 円) /時	3,200 円(3,456 円)/月
Cent OS 6.5 64-bit with Plesk (無制限ドメイン/パワーバック/3言語対応)	3.4 円(3,672 円) /時	1,700 円 (1,836 円) /月

(A-3) データディスクに係るもの

①東日本リージョンにおいて、Compute (FLAT タイプ) または Compute (VPC タイプ OpenNW)を選択した場合

区 分	料金	月額上限料金
40 GB Disk Space	0.8 円(0,864 円)/時	400 円(432 円)/月
100 GB Disk Space	2 円(2,16 円)/時	1,000 円(1,080 円)/月
1 TB Disk Space	20 円(21,6 円)/時	10,000 円(10,800 円)/月

②西日本リージョンまたは米国リージョンにおいて、Compute (VLAN タイプ)を選択した場合

区 分	料金	月額上限料金
40 GB Disk Space	0.8 円(0,864 円)/時	400 円(432 円)/月
100 GB Disk Space	2 円(2,16 円)/時	1,000 円(1,080 円)/月
1 TB Disk Space	20 円(21,6 円)/時	10,000 円(10,800 円)/月

③米国リージョンにて Compute (FLAT タイプ)を選択した場合

区 分	料金	月額上限料金
40 GB Disk Space	0.94 円(1,015 円) /時	470 円(507 円)/月
100 GB Disk Space	2.34 円(2,527 円) /時	1,170 円(1,263 円)/月
1 TB Disk Space	23.34 円(25,207 円) /時	11,670 円(12,603 円)/月

(A-4) スナップショットに係るもの

①東日本リージョンにおいて、Compute (FLAT タイプ) または Compute (VPC タイプ OpenNW)を選択した場合

区 分	料金
スナップショットの作成とコピー	0.0134 円(0,014 円)/GB/時

②西日本リージョンまたは米国リージョンにおいて、Compute (VLAN タイプ)を選択した場合

区 分	料金
スナップショットの作成とコピー	0.0134 円(0,014 円)/GB/時

③米国リージョンにて Compute (FLAT タイプ)を選択した場合

区 分	料金
スナップショットの作成とコピー	0.0157 円(0,016 円)/GB/時

重要事項に関する説明について

6/15

(A-5) マイテンプレートに係るもの

①東日本リージョンにおいて、Compute (FLAT タイプ) または Compute (VPC タイプ OpenNW)を選択した場合

区 分	料金
仮想サーバー作成によるルートディスクの使用	(40GB を超えるごとに) 0.0134 円(0.014 円)/GB/時
マイテンプレートの保存	0.0134 円(0.014 円)/GB/時

②西日本リージョンまたは米国リージョンにおいて、Compute (VLAN タイプ)を選択した場合

区 分	料金
仮想サーバー作成によるルートディスクの使用	(40GB を超えるごとに) 0.0134 円(0.014 円)/GB/時
マイテンプレートの保存	0.0134 円(0.014 円)/GB/時

③米国リージョンにて Compute (FLAT タイプ)を選択した場合

区 分	料金
仮想サーバー作成によるルートディスクの使用	(40GB を超えるごとに) 0.0157 円(0.016 円)/GB/時
マイテンプレートの保存	0.0157 円(0.016 円)/GB/時

(A-6) ISO イメージに係るもの

①東日本リージョンにおいて、Compute (FLAT タイプ) または Compute (VPC タイプ OpenNW)を選択した場合

区 分	料金	
仮想サーバー作成によるルートディスクの使用	40 GB Disk Space	無料
	100 GB Disk Space	0.804 円(0.84 円)/時
	1 TB Disk Space	13.1856 円(13.776 円)/時
ISO イメージの保存	0.0134 円(0.014 円)/GB/時	

②西日本リージョンまたは米国リージョンにおいて、Compute (VLAN タイプ)を選択した場合

区 分	料金	
仮想サーバー作成によるルートディスクの使用	40 GB Disk Space	無料
	100 GB Disk Space	0.804 円(0.84 円)/時
	1 TB Disk Space	13.1856 円(13.776 円)/時
ISO イメージの保存	0.0134 円(0.014 円)/GB/時	

③米国リージョンにて Compute (FLAT タイプ)を選択した場合

区 分	料金	
仮想サーバー作成によるルートディスクの使用	40 GB Disk Space	無料
	100 GB Disk Space	0.942 円(0.96 円)/時
	1 TB Disk Space	15.448 円(15.744 円)/時
ISO イメージの保存	0.0157 円(0.016 円)/GB/時	

(A-7) グローバル IP アドレスに係るもの

区 分	月額料金
グローバル IP アドレス	1,000 円(1,080 円) /1 個/月

(A-8) VPC に係るもの

区 分	月額料金
VPC	1,000 円(1,080 円) /1 VPC/月

(A-9) ファイルストレージ (NFS) に係るもの

区 分	料金	月額上限料金
ストレージ容量 10TB ごとに	375 円(405 円)/時	180,000 円 (194,400 円)/月

(A-10) Load Balancing Advanced (LBA) に係るもの

①東日本リージョンにおいて Compute(FLAT タイプ) または Compute(VPC タイプ OpenNW)を選択した場合

区 分	月額料金
振り分け仮想サーバー3 個まで	1,500 円(1,620 円)/月
追加料金 (4 個目から 1 個あたり)	500 円(540 円)/月
SSL 証明書 (1 証明書あたり)	300 円(324 円)/月
Sorry ページ(1LBA あたり)	200 円(216 円)/月

LBA 複製	複製毎に複製対象 LBA と同額
--------	------------------

②米国リージョンにて Compute (FLAT タイプ) または Compute(VPC タイプ OpenNW)を選択した場合

区 分	月額料金
振り分け仮想サーバー3 個まで	1,750 円(1,890 円)/月
追加料金 (4 個目から 1 個あたり)	590 円(637 円)/月
SSL 証明書 (1 証明書あたり)	350 円(378 円)/月
Sorry ページ(1LBA あたり)	240 円(259 円)/月
LBA 複製	複製毎に複製対象 LBA と同額

(A-11) アドバンスト・サポートに係るもの

区 分	月額料金
アドバンスト・サポート	アドバンスト・サポート対象サービスのご利用料金 (合計) の 5%または、5,000 円(5,400 円)の大きい方

(A-12) Monitoring に係るもの

①東日本リージョンにおいて Compute(FLAT タイプ)を選択した場合

区 分	月額料金
モニタリング (5 分間隔)	無料
カスタムメトリックス (個別監視設定、3 個目から 1 個あたり)	50 円(54 円)/月
アラーム (6 個目から 1 個あたり)	10 円(10.8 円)/月

②米国リージョンにて Compute (FLAT タイプ)を選択した場合

区 分	月額料金
モニタリング (5 分間隔)	無料
カスタムメトリックス (個別監視設定、3 個目から 1 個あたり)	60 円(64.8 円)/月
アラーム (6 個目から 1 個あたり)	12 円(12.96 円)/月

B. Compute(VPC タイプ ClosedNW)に係るもの

(B-1) 仮想サーバーに係るもの

プラン名	CPU	メモリ		料金	月額上限料金
プラン v1	1 CPU	2GB	起動時	10.6 円 (11,448 円) /時	5,000 円 (5,400 円) /月
			停止時	5.6 円 (6,048 円) /時	
プラン v2	2 CPU	4GB	起動時	21.2 円 (22,896 円) /時	10,000 円 (10,800 円) /月
			停止時	11.2 円 (12,096 円) /時	
プラン v4	4 CPU	8 GB	起動時	42.4 円 (45,792 円) /時	20,000 円 (21,600 円) /月
			停止時	22.4 円 (24,192 円) /時	
プラン v8	8 CPU	16 GB	起動時	84.8 円 (91,584 円) /時	40,000 円 (43,200 円) /月
			停止時	44.8 円 (48,384 円) /時	

(B-2) オフィシャルテンプレートに係るもの

区 分	料金	月額上限料金
Cent OS 6.3 64-bit	無料	無料
Ubuntu v13.10 64-bit	無料	無料
Redmine/Git/Jenkins	無料	無料
Windows Server 2008 R2 64-bit	6 円(6.48 円)/時	3,000 円(3,240 円)/月

(B-3) ディスクに係るもの

区 分	料金	月額上限料金
15 GB Disk Space	0.3 円(0.324 円)/時	150 円(162 円)/月
40 GB Disk Space	0.8 円(0.864 円)/時	400 円(432 円)/月

100 GB Disk Space	2 円(2.16 円)/時	1,000 円(1,080 円)/月
-------------------	---------------	--------------------

(B-4) マイテンプレートに係るもの

区 分	料金
マイテンプレートの保存	0.0134 円(0.014 円)/GB/時

(B-5) ISO イメージに係るもの

区 分	料金
ISOイメージの保存	0.0134 円(0.014 円)/GB/時

(B-6) グローバルIPアドレスに係るもの

区 分	月額料金
グローバルIPアドレス	1,000 円(1,080 円)/1 個/月

(B-7) 外部接続に係るもの

区 分	月額料金
VPN 接続ルーター	無料
インターネット接続ルーター	1,000 円(1,080 円)/月

(B-8) 内部接続に係るもの

区 分	月額料金
内部接続ルーター	1,000 円(1,080 円)/月

C. A(Compute (FLAT タイプ) または Compute (VLAN タイプ) または Compute(VPC タイプ OpenNW) に係るもの)またはB(Compute (VPC タイプ ClosedNW)に係るもの)の利用に係らず、単独で利用可能なもの

(C-1) CDNに係るもの

区 分	月額料金
CDN基本額 (データ転送量 200GB まで)	1,500 円 (1,620 円) /月
CDN加算額 (データ転送量 200GB を超える部分)	12 円(12.96 円)/GB

(C-2) Object Storageに係るもの

利用量	月額料金
10TB までの部分	8.6 円(9.288 円)/GB
10TB を超えて 50TB までの部分	8 円(8.64 円)/GB
50TB を超えて 500TB までの部分	7.6 円(8.208 円)/GB
500TB を超えて 3000TB までの部分	7 円(7.56 円)/GB

(C-3) DNSに係るもの

区 分	月額料金
5 ホストゾーンごとに	1,000 円(1,080 円)/月

(C-4) PaaSに係るもの

区 分	料金	月額上限料金
メモリ:128MB	1 円(1.08 円)/時	500 円(540 円)/月
メモリ:256MB	2 円(2.16 円)/時	1,000 円(1,080 円)/月
メモリ:512MB	3.8 円(4.104 円)/時	1,900 円(2,052 円)/月
メモリ:1GB	7.6 円(8.208 円)/時	3,800 円(4,104 円)/月
メモリ:2GB	15.2 円(16.416 円)/時	7,600 円(8,208 円)/月
メモリ:4GB	28.8 円(31.104 円)/時	14,400 円(15,552 円)/月
SSLオプション (1 証明書設定毎)	-	2,000 円(2,160 円)/月
ログ監視オプション(10監視条件毎)	-	1,000 円(1,080 円)/月

(C-5) Relational Database (RDB) に係るもの

区 分	料金	月額上限料金
プラン vDB1	11 円(11.88 円)/時	5,200 円(5,616 円)/月
プラン vDB2	18 円(19.44 円)/時	8,500 円(9,180 円)/月
プラン vDB4	36 円(38.88 円)/時	17,000 円(18,360 円)/月
プラン vDB8	72 円(77.76 円)/時	34,000 円(36,720 円)/月
DB データディスク 30GB	0.8 円(0.864 円)/時	400 円(432 円)/月
DB データディスク 100GB	2 円(2.16 円)/時	1,000 円(1,080 円)/月
バックアップディスク (10TB まで)	8.6 円(9.288 円)/GB	-

■工事

本サービスには工事費は不要です。

■利用規約

パブリッククラウドサービス利用規約及び利用規約の改訂に関するお知らせは、当社のホームページ※3)に掲載します。

※3) URL : <http://www.ntt.com/tariff/>

■注意事項および、免責事項

A. Compute (FLAT タイプ) または Compute (VLAN タイプ) または Compute (VPC タイプ OpenNW) に係るサービスをご利用の場合

●ロケーションについて

- 本サービスは、東日本・西日本・米国のいずれかのリージョン、またはそれらを組み合わせたリージョンをご利用いただけます。

●仮想サーバーについて

- 1 の ID ごとに作成可能な仮想サーバーの数は、Compute (FLAT タイプ) および Compute (VPC タイプ OpenNW) では 1 リージョンにつき最大 100、Compute (VLAN タイプ) では 1 リージョンにつき最大 20 までとします。
- 仮想サーバーを停止する際、OS を直接操作して Shutdown することはできません。HA 機能が有効になり停止することができません。コントロールパネルより実施ください。
- 上記の場合含めて、当該サーバーを削除する場合にデータの復元はできません。スナップショット等の機能をご利用されることを推奨します。
- コントロールパネルのスナップショット機能を使って、複数の仮想サーバーに同一の OS イメージをリストアする場合、Windows OS の SID など、OS 固有の識別コードが重複する場合があります。これらコードの重複により生じた問題について、当社はサポートいたしません。
- Compute (VPC タイプ OpenNW) ではプラン vQ を提供しておりません。
- ハイ・メモリオプションは、東日本リージョンの Compute (FLAT タイプ) のみ対象となります。
- ハイ・メモリオプションは、新規に仮想サーバーを作成する場合のみ選択可能です。
- 通常プラン (ハイ・メモリオプション以外のプラン) からハイ・メモリオプションへの変更、および、ハイ・メモリオプションから通常プランへの変更はできません。ただし、ハイ・メモリオプション間のプラン変更は可能です。

●ルートディスクについて

- 当社は、1 のオフィシャルテンプレートに対し、15GB 又は 40GB のルートディスクを提供します。
- 40GB を超えるルートディスクの利用に対しては料金が発生します。
- ISO イメージから仮想サーバーを作成する際のルートディスクのオプションは 40GB、100GB、1 TB の 3 種類となります。

●データディスクについて

- 1 の ID ごとに作成できるディスクの数は、ルートディスクを含み東日本リージョンでは最大 500、その他のリージョンでは最大 150 までです。
- 1 の仮想サーバーごとにアタッチできるデータディスクは 5 つまでです。
- データディスクを仮想サーバーにアタッチした場合、当該の仮想サーバーを削除してもデータディスクは削除されません。不要な場合データディスクの削除を実施ください。

●スナップショットについて

- 1 の ID ごとに作成できるスナップショットの数は最大 150 までです。
- 定期スナップショットについては 8 世代まで保持できます。

●マイテンプレートについて

- 無償のライセンスに限って、OS をお客さままでご用意いただくことが可能です。ただし、ご利用にあたり当社はサポートをいたしません。
- OS をお客さままでご用意いただく場合、OS のインストール・セットアップ作業はお客さまの責任にて実施いただきます。
- 当社は、お客さまが利用中の仮想サーバーに対して、現在インストール中の OS 種別について監査する権利を有するものとします。
- ISO イメージをご利用いただくことで OS の再インストールが可能です。なお、OS のインストール作業はお客さまの責任にて実施いただきます。
- 1 の ID ごとに作成できるマイテンプレートの数は Compute (FLAT タイプ) では最大 100、Compute (VLAN タイプ) では最大 30 までです。
- Compute (FLAT タイプ) をご利用の場合、1 の ID ごとにアップロードが可能なテンプレートのデータ量は最大 100GB までとなります。また、テンプレートと ISO イメージの合計数は 100 までです。
- Compute (VLAN タイプ) をご利用の場合、1 の ID ごとに作成が可能なテンプレートの数は最大 30 までとします。

●ISO イメージについて

- Compute (FLAT タイプ) をご利用の場合、1 の ID ごとにアップロードが可能な ISO イメージのデータ量は最大 100GB までとなります。また、テンプレートと ISO イメージの合計数は 100 までとします。
- Compute (VLAN タイプ) をご利用の場合、1 の ID ごとにアップロードが可能な ISO イメージのデータ量は最大 50GB までとします。

なお、Compute(VLANタイプ)をご利用の場合は1のIDごとに作成できるISOイメージの数に制限はありません。

●グローバルIPアドレスについて

- 本機能はCompute(VLANタイプ) またはCompute(VPCタイプ OpenNW)をご利用いただいている契約者の場合のみに提供させていただきます。
- Compute(VLANタイプ)では、1のリージョンごとに1のグローバルIPアドレス(NAPT用)を無料で提供します。また、グローバルIPアドレスの追加の請求があったときは、1のグローバルIPアドレスごとに月額料金を適用します。料金月の途中でグローバルIPアドレスを追加または削除した場合であっても、当社は月額料金を日割りしません。
- Compute(VPCタイプ OpenNW)では、グローバルIPアドレス(NAPT用)および追加請求のあったグローバルIPアドレスの料金月における総利用数について、最大10まで無料で提供いたします。総利用数が10を超えた場合は、超過したグローバルIPアドレスごとに月額料金を適用いたします。(月の途中でグローバルIPアドレスを解約された場合においてもそのアドレスは月内においては1とカウントされます)
- Compute(VLANタイプ)またはCompute(VPCタイプ OpenNW)において、1のIDにおける1のリージョンで利用可能なグローバルIPアドレスの数はグローバルIPアドレス(NAPT用)を含めて最大20までとします。
- お客さまが保有しているグローバルIPアドレスの持込利用はできません。

●VPCとサブネットについて

- Compute(VPCタイプ OpenNW)では、VPCと呼ばれるグループ内にサブネットを作成し、サブネット配下に仮想サーバーが作成されます。
- 1のIDごとに作成が可能なVPCの数は5とします。
- 1のIDごとに作成が可能なサブネットの数は8とします。

●ファイルストレージ(NFS)について

- 本機能は東日本リージョンのCompute(FLATタイプ)の併用が必要となります。
- 本機能のご利用開始日は、お申込み日の翌営業日となります。ただし、営業日の17時以降および休日のお申込みの場合は、翌々営業日のご利用開始日となります。
- 10TB(テラバイト)ごとの提供となります。ただし、10TBごとに2%のオーバーヘッドが必要です。
- お申込み時に、本サービスを利用する仮想サーバーのグローバルIPアドレスが必要となります。
- 本機能のご利用にあたっては、お申込み後、仮想サーバーにIPSecの設定が必要となります。
- 本機能をご利用できる仮想サーバーは、1の契約につき最大3つまでです。

●Load Balancing Advanced (LBA) について

- 本機能はCompute(FLATタイプ)またはCompute(VPCタイプ OpenNW)の併用が必要となります。
- Sorry ページ機能の操作はGUIのみとなります。
- LBA複製機能の操作はGUIのみとなります。

●Auto Scaling について

- 本機能はCompute(FLATタイプ)またはCompute(VPCタイプ OpenNW)の併用が必要となります。
- AutoScaling グループ (VMの最大数、最少数などオートスケールの挙動を設定) および VM インスタンスの起動設定 (Launch Configuration) に従って、VM インスタンスを自動的に増減することができます。
- AutoScaling グループとは、VMの最大数、最少数などオートスケールの挙動を設定する単位です。
- オートスケールのトリガーは、Cloud[®] Monitoring メトリクスによるもの、あるいは事前に定義したスケジュールに基づいて行われます。
- Cloud[®] LoadBalancing Advanced と組み合わせることで、システムの負荷に応じてVMを増減するだけでなく、自動的に負荷分散対象への組み入れ・取り外しを行うことが可能です。

●Monitoring について

- 本機能はCompute(FLATタイプ)またはCompute(VPCタイプ OpenNW)の併用が必要となります。
- カスタムメトリクスは一度登録されると、お客さまで削除できません。2週間経過後に当社システムが自動で削除いたしますので、削除する場合、当該メトリクスに対し、2週間、データを一切送らないでください。
なお、カスタムメトリクス自動削除後、再度必要になった場合は同様の設定を再度行ってください。
- カスタムメトリクスは設定後、2週間を超えて当該メトリクスに対し、データが一切送られなかった場合、当社システムにて自動削除いたします。
- 操作はGUIおよびAPIの両方にてご利用いただけますが、GUIでは操作できる機能に制限がございます。全ての機能をご利用になりたい場合はAPIにて操作ください。
- 本機能とLBAまたはRDBを同時にご利用の場合、基本モニタリング (モニタリング (5分間隔)) (無償) が自動で開始されます。

●Provisioning について

- 本機能は東日本リージョンのCompute(FLATタイプ)との併用が必要となります。
- コントロールパネル、APIでの操作が可能です。
- スタックとは、リソースの集合を指します。
- テンプレートとは、「JSONフォーマット」で記述されたスタックを構築するための設計図のこと。
- 作成、削除は、スタック単位での実施となります。
- 削除されたスタックに関しては、削除後90日間は情報を参照できます。
- スタックの作成にあたっては、テンプレートに記載した各サービスのアクセスキー、秘密鍵の情報が最新であることをご確認ください。

情報が最新でない場合、正常にスタック作成できない場合があります。

●アドバンスト・サポートについて

- 本機能は東日本リージョンの Compute(FLAT タイプ) および Compute(FLAT タイプ)に係るサービス(Monitoring、CDN を除く)と、CDN を対象として提供させていただきます。
- アドバンスト・サポートの対象は、既にご利用中のリソースが、クラウド基盤の故障起因において、利用できなくなった場合のみが対象です。(動いていた仮想サーバーが停止して起動できなくなった場合など) 新規のリソースの利用開始ができない場合や、質問等は通常サポート扱いになります。
- アドバンスト・サポートの対象サービスは、予告なく追加・変更される場合があります。
- アドバンスト・サポートの契約者は、問い合わせ発生の前に継続する形でご加入いただいていたお客さまを想定しております。そのため、頻繁にご加入・ご退会を繰り返されるお客さまに関しましては、当社判断においてアドバンスト・サポートの提供をお断りさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。
- アドバンスト・サポートの契約者はチケット作成の前に継続してアドバンスト・サポート加入の所定期間が必要となります。チケット作成の直前にアドバンスト・サポートに加入をされた場合、もしくはチケット作成後にアドバンスト・サポートに加入をされた場合、アドバンスト・サポートとしてシステムに認識をされない場合がございます。あらかじめご了承ください。

B. Compute(VPC タイプ ClosedNW)に係るサービスをご利用の場合

●ロケーションについて

- 本サービスは、東日本リージョンのみご利用いただけます。

●サーバーセグメントについて(Compute(VPC タイプ ClosedNW) をご利用の場合)

- 1 の ID ごとに設定が可能なサーバーセグメントの数は最大 8 とします。
- サーバーセグメント設定時にプライベート IP アドレスの CIDR(/24~/27) を割り当てるのが必須となります。

●仮想サーバーについて

- 1 の ID ごとに作成が可能な仮想サーバーの数は 1 リージョンにつき最大 100 とします。
1 の仮想サーバーに対し、最大 8 個の仮想ネットワークインターフェース(vNIC)を提供いたします。
- Compute(VPC タイプ ClosedNW)では仮想サーバーの自動フェイルオーバー機能(HA 機能)を提供しておりません。お客さまの仮想サーバーがゲスト OS 内のアプリケーションの不具合等の理由により停止しても、自動で再起動されません。また仮想サーバーを収容している物理サーバーの故障により仮想サーバーが停止した場合には、オペレーター操作により他の物理サーバー上で再起動されますが、再起動されるまでに長時間かかる場合があります。
- Compute(VPC タイプ ClosedNW)では仮想サーバーを停止する際、OS を直接操作して Shutdown を実施ください。コントロールパネルからの場合、強制終了になります。
- 上記の場合含めて、当該サーバーを削除する場合にデータの復元はできません。マイテンプレート等の機能をご利用されることを推奨します。
- マイテンプレートをディスクにコピーして、複数の仮想サーバーに同一の OS イメージをリストアする場合、Windows OS の SID など、OS 固有の識別コードが重複する場合があります。これらコードの重複により生じた問題について、当社はサポートいたしません。

●ディスクについて

- Compute(VPC タイプ ClosedNW)ではオフィシャルテンプレートにルートディスクは含まれておりませんので、本サービス(有償)でルートディスクを作成していただく必要がございます。
- Windows Server 2008 R2 64-bit のオフィシャルテンプレートをご利用の場合、ルートディスクは 40GB となります。
- Cent OS 6.3 64-bit、Ubuntu v13.10 64-bit、Redmine/Git/Jenkins のオフィシャルテンプレートをご利用の場合、ルートディスクは 15GB となります。
- 1 の仮想サーバーごとにアタッチできるルートディスクは 1 つまでです。
- 1 の仮想サーバーごとにアタッチできるデータディスクは 5 つまでです。
- 1 の ID ごとに作成できるディスクの合計はルートディスクを含み 500 までです。
- ディスクを仮想サーバーにアタッチした場合、当該の仮想サーバーを削除してもアタッチしたディスクは削除されません。不要な場合、当該ディスクの削除を実施ください。

●マイテンプレートについて

- 無償のライセンスに限って、OS をお客さままでご用意いただくことが可能です。ただし、ご利用にあたり当社はサポートをいたしません。
- OS をお客さままでご用意いただく場合、OS のインストール・セットアップ作業はお客さまの責任にて実施いただきます。
- 当社は、お客さまが利用中の仮想サーバーに対して、現在インストール中の OS 種別について監査する権利を有するものとします。
- 1 の ID ごとにアップロードが可能なテンプレートのデータ量は最大 5GB までとなります。
- テンプレートと ISO イメージの合計数は 100 までとします。

●ISO イメージについて

- 1 の ID ごとにアップロードが可能な ISO イメージのデータ量は最大 5GB までとなります。
- テンプレートと ISO イメージの合計数は 100 までとします。

●グローバル IP アドレスについて

- 当社は、1 のインターネット接続ルーターごとに 1 の NATP 用グローバル IP アドレスを無料で提供します。ただし、NAPT 用グローバ

ル IP アドレスは仮想サーバーに割り当ててはできません。

- グローバル IP アドレスの請求があったときは、1 のグローバル IP アドレスごとに月額料金を適用します。料金月の途中でグローバル IP アドレスを追加または削除した場合であっても、当社は月額料金を日割りしません。
- 1 の ID ごとに作成できるグローバル IP アドレスの数は最大 20 までとします。
- お客さまが保有しているグローバル IP アドレスの持込利用はできません。

●外部接続ルーターについて

- 本機能は Compute(VPC タイプ ClosedNW) をご利用いただいている契約者のみに提供させていただきます。
- Compute(VPC タイプ ClosedNW) では、申し込みと同時に VPN 接続ルーターが 1 台自動作成されますので、VPN 接続ルーターの利用が必須となります。
- 当社は、1 のインターネット接続ルーターごとに 1 の NAPT 用グローバル IP アドレスを無料で提供します。ただし、NAPT 用グローバル IP アドレスは仮想サーバーに割り当ててはできません。
- 1 の ID ごとに利用できる外部ルーターの数は、インターネット接続ルーター、VPN 接続ルーターともに 1 とします。

●内部接続ルーターについて

- 本機能は Compute(VPC タイプ ClosedNW) をご利用いただいている契約者のみに提供させていただきます。
- 1 の ID ごとに利用できる内部接続ルーターは 1 とします。
- 内部接続ルーターはサーバーセグメントのみ接続可能であり、外部接続はできません。

●VPN への接続について

- Compute(VPC タイプ ClosedNW) では VPN 接続ルーターを経由して、当社 VPN サービスである Arcstar Universal One (レイヤー3) へご接続いただくことが必須となります。Arcstar Universal One への接続のお申し込みがない場合、利用停止等させていただきます場合がございます。
- 1 の VPN 接続ルーターにより接続できる Arcstar Universal One は 1 とします。
- Arcstar Universal One への接続はお申し込み後、通常 10 営業日程度の時間を要しますが、お客さまの状況によってさらに時間を要する場合がございます。
- VPN 接続のお申し込み時に記載された Arcstar Universal One の契約情報と、実際の契約情報が異なる等の理由により、当社が当該お申し込みを不適切と判断した場合、お申し込みを拒絶することがございます。

C. A (Compute (FLAT タイプ) または Compute (VLAN タイプ) または Compute (VPC タイプ OpenNW) に係るもの) または B (Compute (VPC タイプ ClosedNW) に係るもの) の利用に係らず、単独で利用可能なサービスをご利用の場合

●CDN について

- 1 の契約につき 1 の CDN サービスをご利用いただけます。
- オリジンサーバーには本サービスのリソースを指定してください。
- ログ取得以外の用途でログサーバーを利用しないでください。
- お客さまにて運用・管理されている以外の公開 URL を登録しないでください。

●Object Storage について

- 最大オブジェクトサイズは 5TB(テラバイト)となります。
- 最大マルチパート分割数は 10,000 個となります。
- マルチパート分割サイズ(推奨値)は 15MB(メガバイト)未満となります。
- お客さま作成のデータを Object Storage へバックアップするにはインターネットを経由する必要があります。
- コントロールパネルから、リージョンの削除もしくはサービスの解約を行う場合は、かならず Object Storage に保存したバケットやフォルダ、オブジェクトを事前に削除した上で実行してください。

●DNS について

- 本機能はお客さまが指定した DNS ゾーンを持つ、DNS コンテンツサーバ機能を提供するものです。
- Cloud[®] DNS で提供する DNS サーバーはインターネットに公開されており、複数のお客さまで共有しますので、自分が作成した DNS ゾーン情報が他者からも見えることがあります。お客さまが作成したゾーンに含まれない情報を検索した結果は不定となります。
- ドメインのレジストラサービスではありませんので、ドメイン名登録機能はありません。本サービスで作成した DNS ゾーンをインターネット全体から利用できるようにするためには、別途ドメインレジストラサービスにて該当ドメイン名の登録、および Cloud[®] DNS で提供する DNS サーバー名をネームサーバ情報として登録する必要があります。
- DNS キャッシュサーバーや DNS リゾルバとしてはご利用頂けません。仮想サーバーからの DNS 名前解決は、DHCP でアドレスを配布しております DNS リゾルバを利用ください。
- 操作は、API のみでのご提供となります。
- ゾーンとは DNS がドメインを管理する単位で 1 ドメインが 1 ゾーンとなります。
- リソースレコードとは DNS へ登録するホストの情報です。
- 1 アカウントにつきホスティング可能なゾーン数の上限は 100 となります。
- 1 ゾーンにつきリソースレコード数の上限は 10,000 となります。
- ネームサーバ情報は、ホストゾーン作成時に自動割り当てされます。
- ネームサーバ情報はホスト名で提供されます。実際の IP アドレスは変化する可能性があります。ネームサーバを指定する際には必ずホスト名をお使いください。

●PaaS について

- 本機能の提供は東日本リージョンのみとなります。
- 利用可能なアプリケーション数は、最大で 160 となります。(上限を超えてご利用の場合には、サポート窓口へご相談ください。)
- 利用可能なメモリ容量は、最大 100 GB となります。(上限を超えてご利用の場合には、サポート窓口へご相談ください。)
- スケールアウト/イン機能のインスタンス数は 1~20 の範囲で選択可能です。
- スケールアップ機能のメモリ容量は、128MB、256MB、512MB、1GB、2GB、4GB から選択可能です。メモリ容量変更時、アプリケーション再起動を行うためサービス断が発生します。
- バッチ適用についてはサービス側で判断の上、適用させていただきます。適用を行った場合には、コントロールパネルに掲載させていただきます。
- バージョンアップについては、事前にポータルに掲載の上、新規デプロイ時のデフォルト環境を更新します。(稼働中のアプリケーション実行環境への適用は行いません。)
- オプション機能の独自ドメインによる SSL 利用をご希望の場合は、サポートポータルより、既定の申込みフォーマット、及び秘密鍵を含む証明書(PEM 形式)をチケットに添付の上、お申し込みください。

●Relational Database (RDB) について

- 本機能の提供は東日本リージョンのみとなります。
- Oracle、MS-SQL、PostgreSQL には対応しておりません。
- DB データディスクの変更は、増量のみ可能です。ただし、Single-Zone 構成の場合はサービス停止を伴います。
- プランの変更はサービス停止を伴います。

D. 共通事項、その他

●ご利用環境について

- 本サービスを利用するにあたっては、インターネットを利用可能な環境、及び端末をご準備ください。
- 本サービスを利用するにあたって、次のソフトウェアを推奨しています。
 - Firefox 18.0 (本サービスの推奨ブラウザ)
- 本サービスを利用するにあたって、(ポート 443) で通信する必要があります。
- CDN を利用するにあたって、(ポート 20、21) で通信する必要があります。

●オフィシャルテンプレートについて

- 各リージョンおよび Compute のタイプにて提供しているオフィシャルテンプレートは下記のとおりとなります。

リージョン Compute タイプ	東日本			西日本	米国	
	FLAT	VPC OpenNW	VPC ClosedNW	VLAN	FLAT	VLAN
オフィシャルテンプレート						
Cent OS 5.9 64-bit	○			○		○
Cent OS 6.3 64-bit	○	○	○	○		○
Cent OS 6.5 64-bit					○	
Ubuntu v12.10 64-bit	○	○	○	○		○
Ubuntu v13.10 64-bit			○		○	
Redmine/Git/Jenkins			○			
Windows Server 2003 R2 32-bit				○		
Windows Server 2003 R2 64-bit				○		
Windows Server 2008 R2 64-bit	○	○	○	○	○	○
Windows Server 2012 R2 64-bit(80GB タイプ)	○	○				
Red Hat Enterprise Linux 5.8 64-bit						○
Red Hat Enterprise Linux 6.2 64-bit						○
Microsoft SQL Server 2008 R2 Standard Edition (100GB タイプ)	○			○		
Windows Server 2008 R2 64-bit with Office 2013(100GB タイプ)	○					
Windows Server 2008 R2 64-bit RDS SAL	○			○		
Cent OS 6.3 64-bit with Plesk (無制限ドメイン/パワーバック/3言語対応)	○			○		○
Cent OS 6.5 64-bit with Plesk (無制限ドメイン/パワーバック/3言語対応)					○	

- Redmine/Git/Jenkins テンプレートにインストールされている各種ソフトウェアの動作についてはサポート対象外となります。ソフトウェアのアップデート等についてはお客様にて実施願います。

●Microsoft 社製品をご利用の場合

- 「オフィシャルテンプレート」で、米国マイクロソフトコーポレーション (以下「Microsoft 社」) のライセンス製品 (以下ライセンス製品) をご利用の場合、下記条件に同意いただきます。なお、Microsoft 社によって下記条件は変更されることがあります。
 - お客様はライセンス製品に含まれる著作権、商標、またはその他の知的財産権に関する表示を削除、変更、または不明瞭化すること

はできません。

- お客さまがライセンス製品につきリバース エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルを行うことは禁止されています。(適用される法令においてかかる行為が明文で許容されている場合は除きます)。
- 適用法により許容される範囲において、ソフトウェアサービスの利用により生じる直接損害、間接損害、または結果的損害について、Microsoft 社による保証、ならびに Microsoft 社、Microsoft 社の関連会社およびそのサプライヤーによる責任を排除するものであること。
- ライセンス製品にかかる無償サポートは Microsoft 社からは提供されません。
- ライセンス製品には、フォルト トレランス機能(不具合に対して自動的に対応できる機能または性能)はありません。ライセンス製品は、ライセンス製品に不具合が発生した場合に死亡、重大な人身損害、または重大な物理的損害もしくは環境の破壊につながるような環境において使用すること(以下、「高リスク使用」)を前提として設計されたものではなく、かかる使用を意図されたものではありません。お客さまは、高リスク使用となる状況の下で、またはかかる状況に関連して、ライセンス製品を使用することを許諾されるものではありません。高リスク使用の例としては、航空機その他の輸送手段による人の大量輸送、核施設もしくは化学施設、薬事法に基づくクラスⅢまたはⅣの医療機器などが挙げられます。
- ライセンス製品のプロダクトキーの不正目的での使用・複製・頒布・共有・転売などは禁止されています。また、お客さまは本製品をレンタル、リース、貸与したり、担保の対象としたり、第三者に直接的、間接的に譲渡又は再頒布することはできず、第三者に対して本製品の機能にアクセスさせたり、使用させたりすることはできません。
- 当社はお客さまの名称・所在地などを Microsoft 社へ開示することがあります。また、不正行為がある場合は、お客さまに対して Microsoft 社が直接的に法的責任を求めることがあります。その疑いがある場合に当社は Microsoft 社の調査に協力し、それに必要な範囲でのお客さまの情報を開示することがあります
- お客さまご利用のライセンス製品に関連して、お客さまが直面したインストール・セットアップ、基本的な機能にかかる不具合などへの対処方法について、お客さまからの依頼に対して、当社は調査、支援、アドバイスを行なうサポートを行ない、お客さまのお問い合わせ内容がサポート対応範囲を超えると当社が判断した場合(例えば以下に記載する、「プログラム開発の請負とサンプル作成」「デバッグ作業」「データ復旧の保障」「不具合の根本原因の調査」「プログラムの変更、独自開発コードの生成」「コンサルティング業務」「高度なトラブル対応」などを含みますが、それらに限定されません)は本サービスでの提供はできないものとし、お問い合わせ内容に応じてお客さまは Microsoft 社の有償サポートサービス(プレミア サポート、プロフェッショナル サポート、アドバイザー サービスなど)をご利用いただくことを予め承いただくものとします。
 - お客さまに代わってプログラム開発を行なうことはいたしません。ドキュメントやサンプルで触れられていない機能の開発方法や実現方法はサービスの範囲外となります。また、新規のサンプル作成も行ないません。
 - お客さまが作成したソフトウェアや特定のデバイスが無ければ調査できないような問題、複数製品を組み合わせた場合に発生する問題などは、デバッグ作業による調査が必要となりますのでサービスの範囲外です。
 - お客さまが行なう復旧作業の技術的な支援、データ復旧の保障や不具合原因の調査は行なっておりません。
 - お客さまのシステムのために、ライセンス製品自体のプログラムを変更することは行っておりません。またライセンス製品の不具合が確認された場合であっても、不具合原因の解明、ライセンス製品自体の修正は保証しません。
 - システム設計・提案やシステム運用コンサルティング・パラメータ設定などのご質問・ご相談についてはサービスの範囲外となります。
- Microsoft 社のライセンス規定上、お客さまが購入された TS CAL および RDS CAL/SAL をご利用いただけません。
- Microsoft 社のライセンス規定上、RDS の接続数はサーバー管理者として最大 2 までとなります。RDS SAL ユーザについては最大 10 までの利用が可能です。
- Microsoft 社のライセンス規定上、オフィシャルテンプレートから作成した仮想サーバーの複製は認められていません。ただし、以下オフィシャルテンプレートは対象外：
 - Windows Server 2008 R2 64-bit (東日本および西日本リージョン提供分)
 - Windows Server 2012 R2 64-bit(80GB タイプ) (東日本リージョン提供分)
 - Windows Server 2008 R2 64-bit with Office 2013(100GB タイプ) (東日本リージョン提供分)
- MS SQL は、Standard Edition での提供のため、MS SQL に対応可能な CPU 数は 1CPU から 4CPU までとなります。
- MS SQL は、スタンドアロンでの提供のため、インストールメディアを要求される操作(SQL Server フェールオーバークラスタの新規インストール等)には対応しておりません。
- Microsoft 社のライセンス規定上、お客さまが購入された Microsoft SQL Server をご利用いただけません。但し、お客さまが Microsoft 社のライセンスモビリティ条件を満たしている場合はご利用可能です。
- 本サービスは Microsoft 社ソフトウェアアシュアランスによるライセンスモビリティに対応しております。詳細につきましては、以下のサイトをご参照願います。
<http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/software-assurance/license-mobility.aspx>

●Red Hat 社製品をご利用の場合

- 「オフィシャルテンプレート」で、Red Hat 社のライセンス製品をご利用の場合、Red Hat 社のソフトウェア利用許諾契約に同意いただきます。ソフトウェア利用許諾契約は Red Hat 社の Web サイト※4) よりご確認ください。
※4) http://www.redhat.com/licenses/rhel_rha_eula.html

●通常サポートについて

- 通常サポートは、本サービスの契約者に対し提供されます。
- 提供時間は「事業者の間合せ連絡先、その受付時間帯」に記載の通りとします。
- サポート提供時間外に関しては、アドバンスド・サポートの契約者を除き、当社はサポートを提供しません。
- 以下については通常サポート範囲となります。

- ◇ Compute (VLAN タイプ/FLAT タイプ/VPC タイプ OpenNW/VPC タイプ ClosedNW) : 操作パネル・API の使用方法、クラウド基盤 (弊社提供ネットワーク・仮想ルーター・および仮想マシンを収容する物理サーバー・操作パネル) の障害・不具合に関するお問い合わせ、およびオフィシャルテンプレートについて
- ◇ Load Balancing Advanced (LBA) : LBA で提供する操作パネル、API、および動作不良について
- ◇ Auto Scaling : Auto Scaling で提供する操作パネル、API、および動作不良について
- ◇ Relational Database (RDB) : RDB で提供する操作パネル、API、および RDB インスタンスの障害・不具合について
- ◇ PaaS : PaaS で提供する操作パネル、API の使用方法・仕様に関するお問い合わせ、および PaaS アプリケーションインスタンス・GUI の障害・不具合について
- ◇ Portal : Portal で提供する、各種サービスへのログイン、料金計算方法などのお問い合わせについて
- ◇ 全サービス : 料金・契約・利用方法に関するお問い合わせ、および各クラウド基盤に対する監視、障害復旧、障害通知
- 以下については通常サポート範囲外となります。
 - ◇ Compute (VLAN タイプ/FLAT タイプ/VPC タイプ OpenNW/VPC タイプ ClosedNW) において、オフィシャルテンプレートより作成された仮想サーバーに何らかの変更が加わった仮想サーバーに関するご質問(仮想サーバーにて新しいソフトのインストールを行った場合など)。また、お客様の ISO イメージから作成したテンプレート、仮想サーバーに関するご質問
 - ◇ 契約者のアプリケーション構成・設定や、それに係る本サービスを利用したインフラ構築の設計などのコンサルティングサービス
 - ◇ Compute(VLAN タイプ/VPC タイプ OpenNW/VPC タイプ ClosedNW)において、当社仮想ルーターと VPN 接続しているお客様ルーターより先のネットワークに関するサポート

●データの取扱い

- 当社は、本サービスに保存されたお客様データのバックアップは取得しておりません。必要に応じて、お客様にて取得をいただくようお願いいたします。
- 当社は、本サービスに保存されたお客様のデータが、滅失、毀損若しくは漏洩した場合又は滅失、毀損、漏洩その他の事由により本来の利用目的以外に使用された場合、その結果お客様の又は第三者に発生した直接若しくは間接の損害について、その原因の如何を問わず、いかなる責任も負わないものとします。
- 当社は、本サービスに係る契約の解除等があったときは、本サービスに保存されているデータを削除します。

●禁止事項

本サービスでは、オープンプロキシ/オープンメールリレー/オープンで再帰可能な DNS サーバー/DHCP サーバー/その他法令、慣例、業界基準などに照らし合わせて、当社が適当でないと判断したサービス、もしくは類似のサービスを提供することを禁止しています。

- 作成したサーバーでの再仮想化行為。
- フラッキング攻撃、およびそれに類似する行為。
- DOS 攻撃、およびそれに類似する行為。
- ほかのユーザーの状況の調査、もしくは試み。
- 当社への妨害行為。
- 本サービスや、当社が提供する資産への攻撃、セキュリティ機構の破壊行為、もしくは調査、施行。
- アカウントの不正利用。
- 当社が定める方法によって契約者に連絡が取れないとき。
- 当社の定める方法によって、警告しても状況が改善されないとき

●その他

- お客様の仮想サーバーを、運用等の当社の都合により事前の予告なくライブマイグレーション技術にて収容物理サーバーの変更を行う場合があります。また、収容変更実施中は、コントロールパネルによる当該仮想サーバーの操作ができません。
- 当社が、お客様の仮想サーバーが何らかの理由で正常に動作していないことを確認した場合、復旧のために、事前の予告なく、仮想サーバーを再起動することがあります。なお、再起動によって自動的に起動されない仮想サーバー内のサービス・プロセスについては、再起動前の状態が保持されません。
- 仮想サーバー内の OS については、オフィシャルテンプレートとして提供されたものをそのままの状態を利用する場合のみがサポートの対象となります。オフィシャルテンプレートから作成した仮想サーバーの設定変更、お客様が ISO イメージ等からインストールされた OS の設定、お客様がインストールされた各種アプリケーションの設定等はサポート対象外となります。